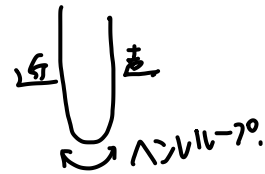


問1 泌尿器についての記述として正しいのはどれか。

- ① 糸球体とボーマン嚢を合わせて~~ヘンレループ~~という。
腎小体
- ② 糸球体でろ過できる成分には血球やタンパク質がある。
- ③ 腎臓におけるナトリウムの再吸収はバソプレシンにより促進される。
- ④ 排尿中枢は~~間脳~~に存在する。
水の再吸収
- ⑤ 腎臓は3/4以上の機能障害が起きたとき、高窒素血症を呈する。
不全の状態
アルドステロン



問2 神経系に関する記述として正しいのはどれか。

- ✓ ① 末梢神経の軸索にはシュワン細胞による髄鞘が形成する。
- ② 中枢神経は3層構造の厚い膜である髄膜で保護される。
- ③ 迷走神経は、第X脳神経である。
- ④ 延髄には、感情や感覚、記憶を司る中枢が存在する。
- ⑤ 運動神経の神経伝達物質はノルアドレナリンである。

ちなみに
中枢神経の保護層
||
希突起膠細胞

外側

硬膜 → 軟膜 + 軟膜

生命活動の維持

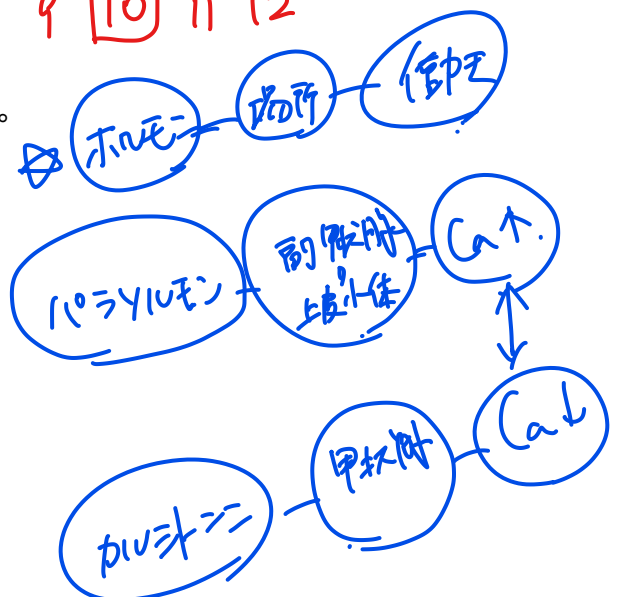
IV	V	VI	IX	X	XI	XII
4	5	6	9	10	11	12

問3 ホルモンとその働きとして誤っているのはどれか。

- ① パラソルモン…血中カルシウム濃度上昇作用 ✓
- ② エリスロポエチン…赤血球産生促進作用 ✓
- ③ インスリン…血糖値の低下作用 ✓
- ④ 黄体形成ホルモン…妊娠の成立と維持
- ⑤ オキシトシン…分娩促進作用 ✓

排卵

黄体ホルモン



問4 血液凝固カスケードに関わるミネラルはどれか。

- ① Ca
- ② Zn — 亜鉛
- ③ Mg — マグネシウム
- ④ Fe — 鉄
- ⑤ K ~~カリウム~~

ビタミンK
A
B
C
E
D
K
つまづき注意!!

問5 病理学的変化とその説明として正しい組み合わせはどれか。

- ① 痛風…組織にアミロイドが異常に蓄積した状態
- ② 萎縮…発生段階で生じた異常によって器官の組織構造に異常がある状態
- ③ 化生…欠損した組織や細胞が元の細胞の分裂により復元されること
- ④ 壊死…生理的にプログラムされた細胞死
- ⑤ 肥大…個々の細胞容積が増加することで組織容積が増大する現象

尿酸 → 鳥類

正常に発生した組織が小さくなる。

異形成
(化形成)

再生

アポトーシス

問6 次のうち、悪性非上皮系の腫瘍はどれか。

- ① 基底細胞腫
- ② リンパ腫
- ③ 肛門周囲腺腫
- ④ 乳腺癌
- ⑤ 移行上皮癌

通常 肉腫

豆房状扁平

基底細胞

上皮
→ 膀胱

問7 猫の繁殖生理として正しいのはどれか。

→ 季節繁殖, 交尾排卵
→ 初, 妊娠, 72時間.

- ① 周年繁殖, 自然排卵, 妊娠期間: 約2カ月 (64日), 乳腺5対 → イ.
- ② 季節繁殖, 交尾排卵, 妊娠期間: 約2カ月 (67日), 乳腺4対 → ネ.
- ③ 周年繁殖, 自然排卵, 妊娠期間: 約4カ月 (114日), 乳腺6対 → ヲ.
- ④ 周年繁殖, 自然排卵, 妊娠期間: 約9カ月 (280日), 乳腺2対 → ウ.
- ⑤ 季節繁殖, 自然排卵, 妊娠期間: 約11カ月 (335日), 乳腺1対 → エ.

長日動物



問8 犬猫の初乳中に最も多く含まれる免疫グロブリン (Ig) として適切なのはどれか。

- ① IgG
- ② IgA ← サル. ヒ.
- ③ IgD
- ④ IgE
- ⑤ IgM

移行抗体.
の初期免疫.

Y Ig A
M
G
E
D

問9 Y染色体上に存在する遺伝子に支配される遺伝様式はどれか。

- ① 伴性遺伝
- ② 限性遺伝
- ③ 常染色体顕性遺伝
- ④ 母系遺伝
- ⑤ 常染色体潜性遺伝

★ 遺伝.

性別を決定する染色体 = 性染色体.

♂: XY, ♀: XX
↑ ↑
遺伝子 遺伝子

(X染色体 = 伴性遺伝
Y染色体 = 限性遺伝)

問10 次の抗生物質のうち、細胞壁の合成阻害により殺菌作用を示すのはどれか。

- ① ゲンタマイシン → アミノグリコシド系
- ② エンロフロキサシン → ニューキノロン系
- ③ スルファジメトキシシン → サルファ剤
- ④ アンピシリン → βラクタム系 (βラクタム系)
- ⑤ テトラサイクリン → テトラサイクリン系

問11 次のうち、無菌性出血性膀胱炎を引き起こす可能性のある抗がん剤はどれか。

- ① シクロホスファミド
- ② ドキソルビシン → 心毒性、出血外。
- ③ Lアスパラギナーゼ
- ④ ビンクリスチン → 出血外。
- ⑤ メトトレキサート → ⑤ 2-3 級性的な神経毒性。

問12 次のうち麻薬性オピオイドに分類される薬剤の組合せはどれか。a: フェンタニル b: ブプレノルフィン c: メロキシカム d: ブトルファノール e: モルヒネ

- ① a, b
- ② a, e
- ③ b, c
- ④ c, d
- ⑤ d, e

→ モルヒネ、フェンタニル、リミフェンタニル、コデイン。

麻

、
ヘタニル
↑
麻酔薬

問13 10% (w/w) の抗生物質の細粒を1.5kgの犬に20mg/kg, BIDで6日間投与するとき、この細粒は全部で何g必要か。

- ① 1.2g
- ② 2.4g
- ③ 3.6g
- ④ 4.8g
- ⑤ 6.0g

① 薬用量を check

20mg/kg

② 体重・回数・日数 check.

1.5kg 2回 6日

③

カ(含) check

10% ⇒

100g 中に 10g 薬
10000mg / 100g
= 100mg/g
⇒ 1g = 100mg

問14 4kgの猫に乳酸リンゲル液を3ml/kg/hで静脈点滴するとき、滴下速度は1分間に何滴にすればよい。ただし、使用する点滴セットは1ml=20滴とする。

- ① 2滴
- ② 4滴
- ③ 6滴
- ④ 8滴
- ⑤ 10滴

3ml/kg/h

↓ 4kg?

12ml/h

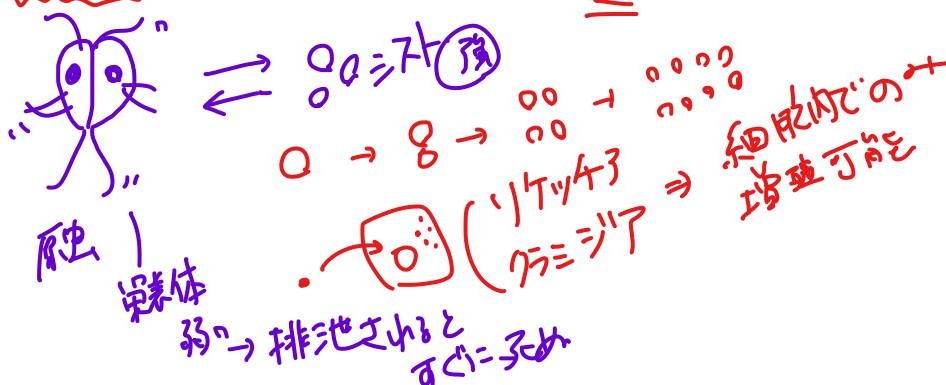
↓ 1時間=60分

12ml/60分

12 × 20 = 240 (分)
240 (分) / 60 (分)
= 4滴 / 1分
⇒ 1分で4滴

問15 病原性微生物についての記述として誤りはどれか。

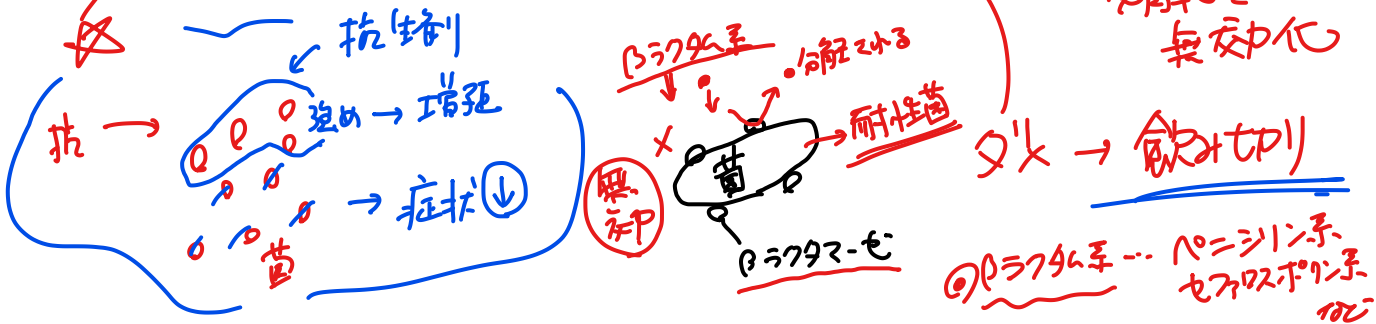
- ① キャンピロバクター菌やレプトスピラ菌は芽胞菌に分類される。
- ② リケッチアやクラミジアは宿主細胞内でのみ増殖可能な細胞内寄生菌である。
- ③ ウイルスは微細な粒子で、光学顕微鏡による観察は困難である。
- ④ グラム染色は細胞壁の構造の違いを染め分ける染色法である。
- ⑤ ジアルジアの栄養体は環境中での生育は短く、排泄されるとすぐに死滅する。



問16 重症熱性血小板減少症 (SFTS) についての記述として正しいのはどれか。

- ① 国内における人の死亡例は報告されて~~いない~~。 ↑ 増えている
 - ② 感染動物の排泄物、分泌物中に病原体が排泄されるので取り扱いに注意が必要である。
 - ③ 東日本以北での発生が多く、西日本での発生はない。 西日本と中心 発生がみられる
 - ④ 原因病原体は細菌である。 ウイルス
 - ⑤ ミによる吸血時に病原体が注入され、感染する。 マダニ
- SFTS
 ↳ マダニ - おて煉介工小
 ↳ ウイルス性感染症
 ↳ 2013年に感染の報告
 ↳ 死亡例あり
 ↳ 例での致死率 20%くらい
 ↳ 発熱、元気食欲↓, Vomit, Tfe
 ↳ おての排泄物・体液中に存在
- 個人防護
 → SFTS 怖いから、さうじゃないから
 基本的には動物には感染の可能性あり
 ⇒ スプレー・70%アルコール
- 問17 薬剤耐性菌についての記述として正しいのはどれか。

- ① 薬剤感受性の結果をもとに有効な抗生物質を選択することが重要である。
- ② 近年、各薬剤における薬剤耐性菌の出現頻度は減少している。 ↑ 増加中
- ③ 薬剤耐性菌とは、~~オトクレ~~などの滅菌に耐える菌のことである。 抗生剤が効かない菌
- ④ βラクタマーゼはβラクタム系抗菌剤の作用を増強する働きを持つ酵素である。 分解して無効化
- ⑤ 処方された抗生物質は症状が消失したら途中で休薬してもよい。



問18 免疫系に関する記述として正しいのはどれか。

- ① 細胞障害性T細胞は自然免疫として働く。 キラーT cell 獲得
 - ② 形質細胞が抗体を産生して、抗原を除去するのは液性免疫に分類される。
 - ③ 感染の急性期に働く免疫グロブリンはIgEである。
 - ④ 好中球やB細胞は細胞性免疫として働く。 IgM
 - ⑤ B細胞は骨髄で産生され、胸腺で分化・成熟する。 Bone. Thorax
- 免疫グロブリン (抗体)
 Ig A ... 粘膜に存在
 E ... 肥満細胞, アレルギーに関与
 G ... 抗原の除去
 D ...
 M ... 不明
- B cell → 形質細胞 → 抗体を産生 → 液性免疫
T cell → キラーT cell → 細胞性免疫
骨髄 → 胸腺
B cell → IgE, IgG, IgA, IgM
T cell → IgE, IgG, IgA, IgM
5量体

問19 II型アレルギーに分類される疾患として正しいのはどれか。

- ① 免疫介在性溶血性貧血
- ② アナフィラキシーショック → I型
- ③ 全身性エリテマトーデス → III型
- ④ 接触性皮膚炎 → IV型
- ⑤ 犬アトピー性皮膚炎 → I型

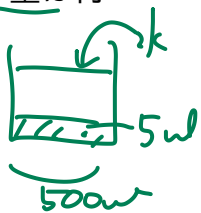
問20 黄色ブドウ球菌による食中毒で原因となる毒素は以下のうちどれか。

- ① テトロドトキシン → つぶ毒
- ② アフラトキシン → カビ
- ③ エンテロトキシン
- ④ ソラニン → シヤブヤ
- ⑤ ペロ毒素 → 大腸菌

問21 5%クロルヘキシジン液を用いて、0.05%の希釈液を500ml作るとき原液に加える水の量は何mlか。

- ① 400ml
- ② 450ml
- ③ 495ml
- ④ 499ml
- ⑤ 500ml

$$\begin{aligned} \text{原液} &= 5\% \times \frac{x}{5} \text{ ml} \\ \text{希釈} &= 0.05\% \times 500 \text{ ml} \end{aligned}$$



$$\begin{aligned} 5 \times x &= 0.05 \times 500 \rightarrow 5 \times 100 \\ 5x &= 0.05 \times 100 \times 5 = 5 \times 5 = 25 \\ 5x &= 25 \\ x &= 5 \end{aligned}$$

問22 次の疾患と食事管理の組合せで正しいのはどれか。

- ① 甲状腺機能亢進症…低~~脂~~肪食 → **ヨウ素制限食**
- ② 腎臓病…低蛋白，低リン食 → **◎**
- ③ 膵炎…高~~脂~~肪食 → **低脂肪食**
- ④ ストルバイト結石症…高マグネシウム食 → **マグネシウム制限食**
- ⑤ 心臓病…カリウム~~添加~~食 → **ナトリウム制限食**

問23 ビタミンとその欠乏症との組み合わせとして正しいのはどれか。

- ① ビタミン~~A~~…夜盲症
- ② ビタミン~~D~~…くる病，骨軟化症
- ③ ビタミン~~K~~…止血異常
- ④ ビタミン~~C~~…壊血病
- ⑤ **ビタミンE**…繁殖障害，骨格筋委縮

問24 オペラント条件付けの説明として正しい組み合わせはどれか。

- ポイント** 犬の立場に
立って下す!!!
- ① 拾い食いをした時に **リードを強く引く**：負の強化子 **「正の弱化子」**
 - ② 犬が飛びついて来たら，**背中を向けて無視する**：正の弱化子 **「負の弱化子」**
 - ③ **犬が手を甘噛みした時に「ダメ」と叱る**：正の弱化子 **「正の弱化子」**
 - ④ 犬に「おいで」と言ってこちらに来たら，**おもちゃをあげる**：負の強化子 **「正の強化子」**
 - ⑤ 「オスワリ」といってオスワリができたなら，**おやつがもらえる**：負の弱化子 **「正の強化子」**
- 注** 番犬と調子乗い
- ・ **不審者に向ってほえたけ** → **回数↑ = 強化子**
 - ・ **嫌いな犬に向ってほえたけ** → **回数↓ = 弱化子**
- いなくなる → **取り除く = 負** 「負の強化子」
犬がいない → **取り除く = 負** 「負の強化子」

問25 高齢期認知機能不全の一般的な症状ではないのはどれか。

DISHA の徴候

- ✓ ① 昼間は寝て、夜になると徘徊するようになった。 (S)
- ✓ ② 以前できていたオスワリができなくなった。 (H)
- ✓ ③ 慣れた散歩コースで戸惑うようになった。 (D)
- ④ 散歩に行きたがるなど、以前に増して活発に意欲的に運動をするようになった。 (A) 不活発
- ✓ ⑤ 飼い主や同居の動物への関心が少なくなった。 (I)

問26 動物看護過程のうち、収集した情報の中から問題点を抽出する過程はどれか。

- ① アセスメント
- ② 動物看護診断
- ③ 動物看護計画
- ④ 動物看護実践
- ⑤ 動物看護評価

アセスメント ... 情報収集
② 動物看護診断 ... 問題点の抽出
動物看護計画 ... 具体的なケア
動物看護実践 ... 計画に沿ってやる
動物看護評価 ... やったことを計画に沿って評価

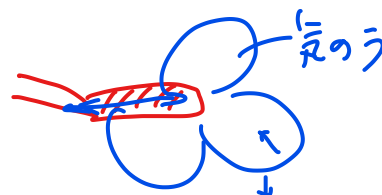
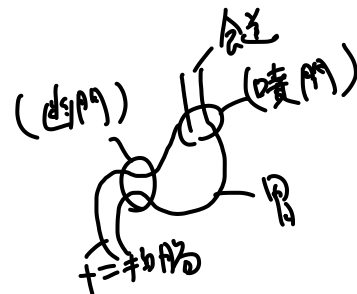
問27 牧羊犬として作出された犬種として正しいのはどれか。

第1期 羊飼い 21回に
手ぬい

- ① ダルメシアン
- ② 柴犬
- ③ ボーダー・コリー
- ④ シー・ズー
- ⑤ シベリアン・ハスキー

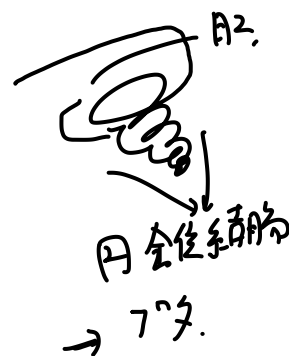
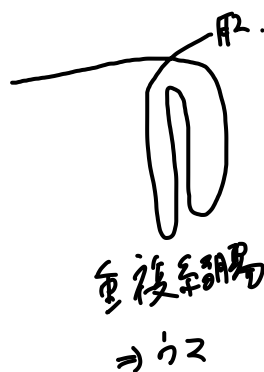
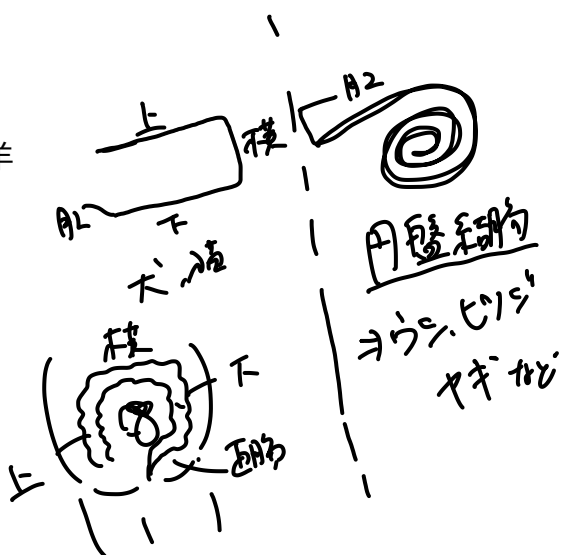
問28 エキゾチック動物についての記述で適切なのはどれか。

- ① フェレットは噴門が発達し嘔吐ができない。 で23
- ② セキセイインコは横隔膜を欠き、肺胞を持たない。
- ③ ウサギは、草食動物なのでいかなる抗生物質も使用できる。
- ④ モルモットの妊娠期間は16-18日である。 限23
- ⑤ ハムスターは完全発情周期である。 73日



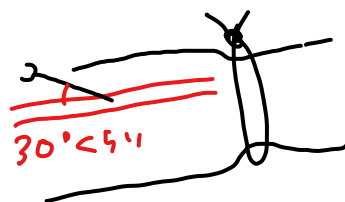
問29 次の動物のうち、円錐結腸を持つのはどれか。

- ① ウマ
- ② ヤギ
- ③ めん羊
- ④ ウシ
- ⑤ ブタ



問30 採血に関する記述として正しいのはどれか。

- ① 採血は動物にとって安全なため、合併症の心配はない。
- ② 前肢からの採血は一般的に橈側皮静脈を用いる。
- ③ 針は血管に対して直角に刺入する。
- ④ いかなる動物でも21Gの注射針を用いて採血する。
- ⑤ 組織壊死の可能性があるので駆血帯の使用は推奨されていない。

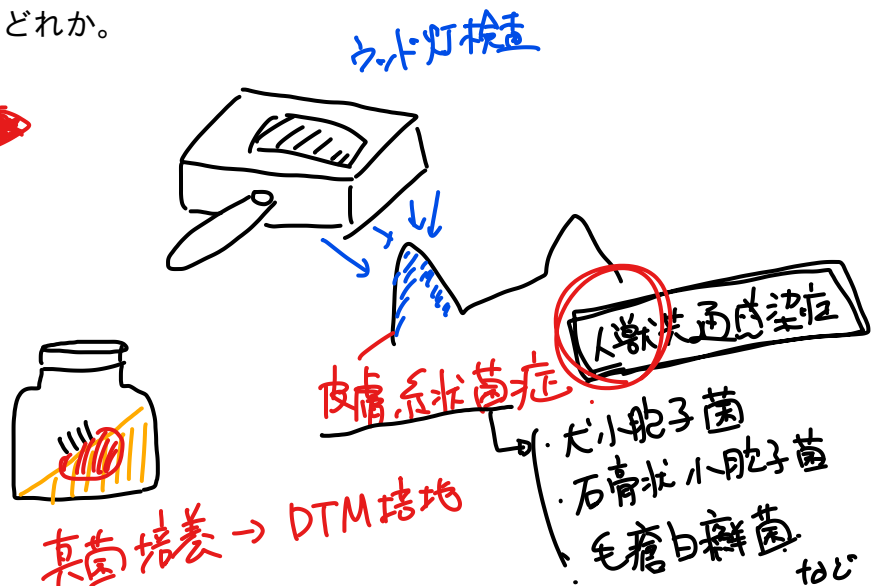


問31 以下の血液生化学検査の項目のうち、腎パネルはどれか。

- ① CRE
- ② ALT
- ③ GLU
- ④ TG
- ⑤ T-Bil

問32 ウッド灯で検出可能な病原体はどれか。

- ① 犬小胞子菌
- ② 瓜実条虫 → 寄生虫
- ③ ニキビダニ → 寄生虫
- ④ パスツレラ菌 → 細菌
- ⑤ 犬糸状虫 → フラッグ 寄生虫



問33 猫のコアワクチンに該当するのはどれか。

- ① 猫ひっかき病 → 媒介: 1匹
 - ② 猫免疫不全ウイルス感染症 → FIV
 - ③ 猫ウイルス性鼻気管炎 → FVR
 - ④ 猫伝染性腹膜炎 → FIP
 - ⑤ 狂犬病
- ドシタイプ: 4匹
フニタイプ: 3匹

コアワクチン

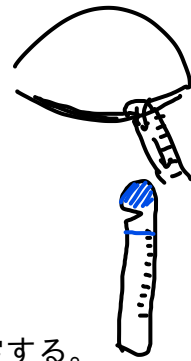
- ・ パルボウイルス (猫汎白血球減少症)
- ・ カリシウイルス
- ・ ヒルノスウイルス (猫ウイルス性鼻気管炎) FVR

問34 犬糸状虫症の予防薬として一般的に投与される薬剤はどれか。

- ① スルファジメトキシム → サルファ剤 ... コフシジウム
- ② メトロニダゾール → ミモラゾール, (トリコモナス)
- ③ プラジクアンテル → 糸虫, 吸虫
- ④ イベルメクチン → 疥癬虫
- ⑤ ジミナゼン → ババシ ... マダニ 媒介, 赤血球 寄生

問35 眼科検査や点眼法についての記述として正しいのはどれか。

- ① フルオレセイン染色は、角膜の傷を検出する染色法である。
- ② 一般的には眼軟膏は点眼薬より前に投与する。
- ③ 眼圧測定は、角膜を傷つけるため動物では禁忌である。
- ④ シルマー涙試験は、試験紙を下眼瞼に挟み1分間の涙液分泌量を測定する。
- ⑤ 点眼薬は開封後であっても常温保存で半年以上使用できる。

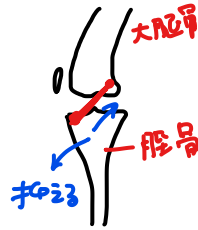


問36 留置・輸液についての記述として適切でないのはどれか。

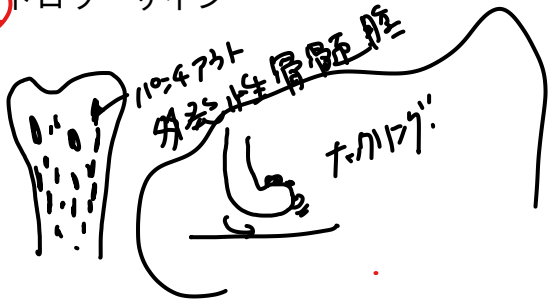
- ① 点滴が漏れ皮下に投与されている場合は、そのまま皮下補液として継続する。
 - ② 留置後は、穿刺部位に発赤や腫脹が無いが常に確認する。✓
 - ③ 輸液は、脱水の補正✓、電解質補正✓、酸塩基平衡の補正✓などを目的に実施する。✓
 - ④ 留置針を静脈内に設置する際は無菌的な操作を心がける。✓
 - ⑤ 一般的には、犬では前肢の橈側皮静脈が留置部位として適する。✓
- Handwritten notes for Q36:*
① 抗がん剤: 血管外漏出と組織壊死 → ドキシリセリン (心毒性 ↑), セシクリスチン

問37 前十字靱帯断裂で認める身体検査所見はどれか。

- ① ナックリング → *27*
 - ② パンチアウト →
 - ③ モンローウォーク
 - ④ オルトラニサイン
 - ⑤ **ドロワーサイン**
-) → 股関節形成不全.



< 脛骨の前方変位 >

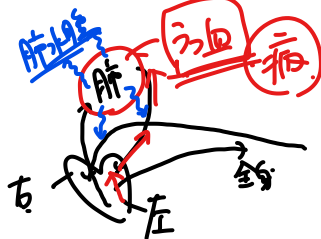


- ・ 脛骨前方引き出し検査候 (ドロワーサイン)
- ・ 脛骨圧迫試験.

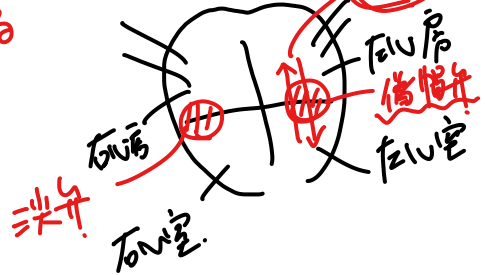
問38 僧帽弁閉鎖不全症についての記述として正しいのはどれか。

- ① ~~左~~心房と~~右~~心室の間の弁の異常により、血液の逆流が生じる。
 - ② ~~犬~~では若齢での発生がほとんどである。
 - ③ 飲水量を確保するため、高ナトリウム食により管理する。
 - ④ X線検査や超音波検査により本疾患を検出することはできない。
 - ⑤ **肺のうっ血により肺水腫を呈することがある。**
- 中年~高齢.

心臓病
⇒ 肺うっ血

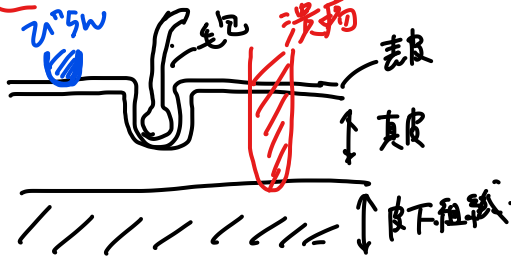


小型犬
(40%、20%、10%、5%)
中年~高齢
(逆流)



問39 表皮を超えない皮膚の欠損を示す語句として適切なのはどれか。

- ① 潰瘍
- ② 痂皮 ← *かさぶた*
- ③ 胼胝 ← *かた*
- ④ **結節** ← *1~3cm*
- ⑤ **びらん**



第1期
第3期 (7回) 問3
表皮.

1cm未満 ... 丘疹
1~3cm ... 結節
3cm以上 ... 腫瘍

・全身麻酔のリスクも評価。1~5.

- 72 IV E ← 緊急の場合

④f. バテラグレート
・ 椎間板ヘルニアグレート

- ① ヴェルポースリング法
- ② らせん包帯
- ③ エーマースリング法
- ④ ロバート・ジョーンズ法
- ⑤ カーパルスリング法

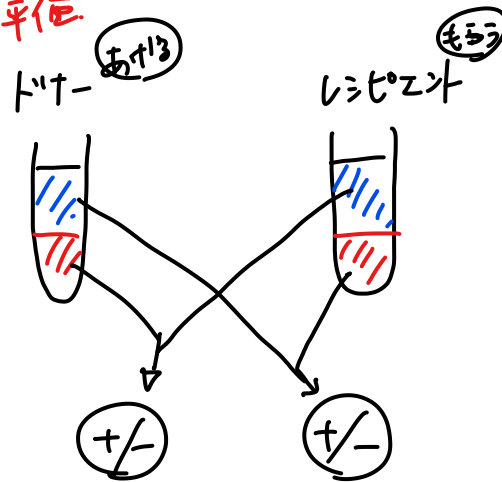


I-Z-S リニクシズ
別
 $\frac{\vee}{\text{別}} \rightarrow \underline{\text{I-Z-}}$
②I

- ① メイヨー剪刀
- ② メッツェンバウム剪刀
- ③ クーパー剪刀
- ④ ワイヤー剪刀
- ⑤ 毛刈り剪刀

問43 輸血時に行うドナーの血液とレシピエントの血液を混合して行う、血液型の適合試験を何と
いうか。

- ① クームテスト
- ② ツルゴールテスト
- ③ パッチテスト
- ④ ドレイズテスト
- ⑤ クロスマッチテスト



問44 心肺停止（CPA）を疑う症例が来院した際の処置として誤りはどれか。

- ① 術者の疲労による胸部圧迫の効果減弱を考慮し、^{2分}15分で交代するのが理想である。
- ② 動物の体格に適した体位や胸部圧迫部位がある。
- ③ 大声でエマージェンシーを宣言し、周囲のスタッフを集める。
- ④ アドレナリンは心筋の収縮力を増し、心拍数をあげる作用がある。
- ⑤ 胸部圧迫は1分間に100～120回のペースで実施する。

問45 急性腎不全を呈する可能性のある中毒物質はどれか。

- ① タバコ... (ニコチン) ... 不整脈、流涎、テイレ、運動失調 など
- ② ブドウ ... 急性腎不全
- ③ チョコレート... (テオブロミン) ... 嘔吐、下痢、不整脈 etc.
- ④ タマネギ ... 溶血性貧血... (酸化ヒアリル)
- ⑤ キシリトール... 低血糖

アボカド... (パーリニ) ... 呼吸障害 (鳥類)

問46 熱中症に関する記述で誤っているのはどれか。

- ① 播種性血管内凝固 (DIC) を起こすことがある。✓
- ② 熱中症の動物の直腸温は40℃以上になることが多い。✓
- ③ 脱水により血液が濃縮し、ヘマトクリット値が上昇する。✓
- ④ 一般的には無治療で改善する。
- ⑤ 体温を下げるのが第一目標である。✓

問47 X線診療従事者が装着する個人線量計に関する記述として誤っているのはどれか。

- ① 性別により測定場所が異なり、男性は胸部、女性は腹部で測定する。
- ② 個人の被曝線量を規定している法律は獣医療法である。
- ③ 女性は妊娠中かどうかで法律により規定される線量限度が異なる。
- ④ X線診療従事者における個人線量記録の保存期間は5年間である。
- ⑤ 日常生活で暴露される放射線も対象になるため、病院外でも装着しなければならない。

問48 動物愛護管理法において定められる第一種動物取扱業の規範はどれか。

- ① 1年以上継続して飼育する場合には2年に1回獣医師による診察が必要である。→ 記録: 5年間
- ② 繁殖に用いる雌犬の出産回数は生涯で6回までと定められる。✓ 6歳まで
- ③ 生体販売には対面説明等は必要とせず、オンラインでも販売可能である。
- ④ 生後49日を経過すれば子猫を販売のために展示してもよい。
- ⑤ 生体を輸送した際は到着直後に販売することができる。

2日間 目視により検査

社会化期

※49日(特別)

柴、秋田、北海道

和州、四国、甲斐

問49 動物愛護管理法における対象動物ではないのはどれか。

- ① ウシ
- ② ウズラ
- ③ ウサギ
- ④ 金魚
- ⑤ イヌ

ほ乳類、爬虫類、鳥類
会館にある

← けと守る -- 厚生労働省
問50 狂犬病予防法により定められることとして正しいのはどれか。

- ① 所管省庁は農林水産省と環境省である。
 - ② 輸入検疫対象動物は犬、猫、タヌキ、ハクビシン、イタチアナグマである。
 - ③ 成犬を取得後30日以内に農林水産大臣に犬の登録をしなければならない。
 - ④ 狂犬病ワクチンは1年に1回の接種が義務付けられる。
 - ⑤ 交付される鑑札と注射済票は自宅にて大切に保管しなければならない。
- 犬、猫、アライグマ、モツネ、スカン?
輸入禁止 (狂犬病法)
正誤不明
装着しなければならない